

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 大
 コード番号 9890 URL http://www.makiya-group.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 矢部 利久 (TEL) 0545-36-1000
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	27,827	△3.7	305	△51.1	420	△41.5	232	△41.9
24年3月期第2四半期	28,904	△4.4	624	26.5	718	28.8	399	-

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 227百万円(△46.5%) 24年3月期第2四半期 425百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	23.27	-
24年3月期第2四半期	40.03	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	27,925	12,633	45.2	1,265.41
24年3月期	28,703	12,480	43.5	1,250.11

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 12,633百万円 24年3月期 12,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	7.50	-	7.50	15.00
25年3月期	-	7.50	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,900	△5.1	650	△28.8	900	△18.3	470	△32.0	47.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	10,540,200株	24年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	556,544株	24年3月期	556,510株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	9,983,676株	24年3月期2Q	9,983,705株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要による下支えはあるものの、欧州の債務問題等による海外経済の減速、長期化する円高の影響等により、依然として不透明な状況で推移しております。

当小売業界におきましても、「世帯所得の減少」「競合店の出店」「価格競争の激化」など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは、売場生産性の向上を目指し、「品揃え」の徹底強化と「欠品撲滅」を短期重点施策として取り組んでおります。

また、売上総利益率の改善対策として、当社グループの約2,000品目の開発商品の販売を強化するとともに、仕入ルートの開拓に引き続き注力しております。自社開発商品につきましては、食料品、日用雑貨、衣料品等の生活必需品を中心に大変ご好評をいただいております。

なお、当第2四半期連結会計期間の店舗政策は以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
閉 店	ポテト竹原店	平成24年7月	転貸しております。

①売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は、278億27百万円（前年同期比3.7%減）となりました。業務用食料品販売店「業務スーパー」は引き続き堅調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。総合ディスカウント店「エスポット」につきましては、「食品部門」は好調に推移したものの、「非食品部門」は、前年同期に東日本大震災の特需及び地デジ化に伴うテレビ等の家電製品の特需による売上高の増加要因があったことと、天候不順の影響等により季節商品販売が不調であったこと等により、前年同期を下回る結果となりました。また、食品スーパー「ポテト」につきましても、改善は進みつつあるものの前年同期を下回る結果となりました。

②営業利益及び経常利益

当第2四半期連結累計期間の営業利益は、3億5百万円（前年同期比51.1%減）、経常利益は、4億20百万円（前年同期比41.5%減）となりました。

これは、売上高の減少によるものと、家電商品及び季節商品の売上総利益率の低下による利益の減少によるものであります。

③四半期純利益

当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は、2億32百万円（前年同期比41.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結累計期間の資産合計は279億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億77百万円減少いたしました。

流動資産は、商品の減少等により4億25百万円減少し、63億35百万円となりました。

固定資産は、減価償却等により建物及び構築物が2億28百万円減少したことと、敷金及び保証金が1億15百万円減少したこと等により215億90百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億51百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結累計期間の負債合計は152億92百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億30百万円減少いたしました。

流動負債は、未払法人税等が1億99百万円、未払消費税等が1億31百万円増加したものの、短期借入金が9億4百万円、買掛金が4億92百万円減少したこと等により、102億7百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億66百万円減少いたしました。

固定負債は、長期借入金が1億72百万円増加したこと等により50億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億36百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して1億52百万円増加し、126億33百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末と比較して93百万円増加し、8億67百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少額が4億92百万円あったものの、減価償却費が5億38百万円、たな卸資産の減少額が4億25百万円、税金等調整前四半期純利益が4億20百万円あったこと等により11億87百万円の収入(前年同期は2億26百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金及び保証金の回収による収入が1億32百万円あったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出が2億8百万円あったこと等により73百万円の支出(前年同期は4億33百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入が10億円あったものの、短期借入金の減少額が9億10百万円、長期借入金の返済による支出が8億21百万円あったこと等により10億20百万円の支出(前年同期は9億35百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月9日に公表した通期業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日(平成24年11月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	774,334	867,839
売掛金	309,405	318,217
商品	5,124,471	4,700,351
その他	553,219	449,028
貸倒引当金	△319	△284
流動資産合計	6,761,110	6,335,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,535,587	9,307,220
土地	6,999,712	6,999,712
その他（純額）	695,669	726,218
有形固定資産合計	17,230,968	17,033,151
無形固定資産		
	862,149	841,081
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,916,031	2,800,884
その他	933,943	916,335
貸倒引当金	△876	△866
投資その他の資産合計	3,849,098	3,716,353
固定資産合計	21,942,216	21,590,586
資産合計	28,703,326	27,925,738
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,688,579	4,196,076
短期借入金	4,086,553	3,182,190
未払法人税等	17,214	216,960
賞与引当金	92,923	104,523
ポイント引当金	115,030	114,770
その他	2,274,221	2,393,430
流動負債合計	11,274,522	10,207,951
固定負債		
社債	309,500	248,000
長期借入金	2,441,911	2,614,891
退職給付引当金	597,251	626,276
役員退職慰労引当金	65,539	67,069
資産除去債務	431,554	432,525
その他	1,102,301	1,095,550
固定負債合計	4,948,057	5,084,312
負債合計	16,222,579	15,292,263

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	10,538,169	10,695,658
自己株式	△446,078	△446,092
株主資本合計	12,374,037	12,531,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,709	101,962
その他の包括利益累計額合計	106,709	101,962
純資産合計	12,480,747	12,633,474
負債純資産合計	28,703,326	27,925,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	28,904,199	27,827,988
売上原価	22,739,694	21,999,483
売上総利益	6,164,504	5,828,505
販売費及び一般管理費	5,540,270	5,523,055
営業利益	624,234	305,449
営業外収益		
受取利息	1,178	844
受取配当金	5,784	5,764
受取家賃	169,358	213,496
その他	68,044	85,711
営業外収益合計	244,365	305,816
営業外費用		
支払利息	59,029	54,240
不動産賃貸費用	82,844	118,078
その他	8,305	18,861
営業外費用合計	150,179	191,180
経常利益	718,420	420,085
税金等調整前四半期純利益	718,420	420,085
法人税、住民税及び事業税	315,380	159,921
法人税等調整額	3,294	27,797
法人税等合計	318,674	187,719
少数株主損益調整前四半期純利益	399,745	232,366
四半期純利益	399,745	232,366

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	399,745	232,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,726	△4,747
その他の包括利益合計	25,726	△4,747
四半期包括利益	425,471	227,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,471	227,619
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	718,420	420,085
減価償却費	486,588	538,747
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△151	△44
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△42,390	11,600
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	43,259	△260
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,821	29,025
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△810	1,530
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,238	△5,387
受取利息及び受取配当金	△6,962	△6,609
支払利息	59,029	54,240
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,390	—
売上債権の増減額 (△は増加)	204,079	△8,812
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△264,987	425,430
仕入債務の増減額 (△は減少)	△385,453	△492,502
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△138,482	139,293
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	40,468
その他	△27,053	36,490
小計	644,280	1,183,295
利息及び配当金の受取額	6,962	6,609
利息の支払額	△55,575	△50,257
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△369,512	47,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	226,154	1,187,425
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,002,185	△208,636
有形固定資産の売却による収入	495,000	—
投資有価証券の売却による収入	17,696	—
貸付金の回収による収入	5,285	5,407
敷金及び保証金の差入による支出	△90,521	△17,000
敷金及び保証金の回収による収入	85,079	132,147
その他	56,628	14,758
投資活動によるキャッシュ・フロー	△433,016	△73,323

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	262,000	△910,000
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△947,656	△821,382
社債の償還による支出	△61,500	△61,500
リース債務の返済による支出	△113,726	△152,821
自己株式の取得による支出	—	△14
配当金の支払額	△74,877	△74,877
その他	4	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△935,756	△1,020,595
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,142,617	93,505
現金及び現金同等物の期首残高	2,239,449	774,334
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,096,831	867,839

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。